

令和6年度 学校評価（前期）のまとめ

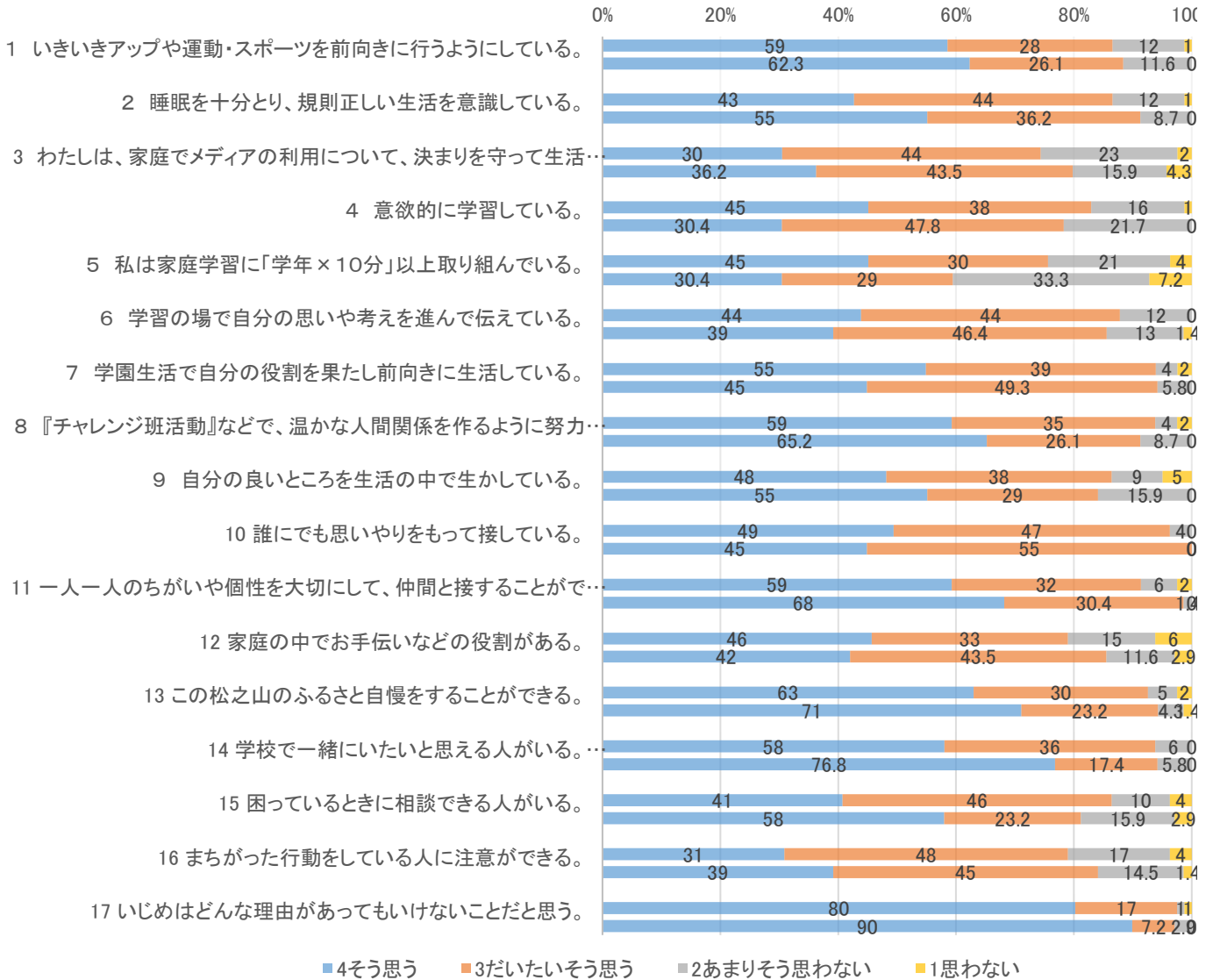
児童生徒、保護者の皆様から学園生活、学園運営に関するアンケート（前期）にご回答いただいた結果をまとめました。この貴重な結果・ご意見を生かして、後期の学園運営にあたっていきたくと思います。今後ともご協力をお願いいたします。

児童生徒アンケート結果

<全校>

グラフ上段：昨年度、下段：令和6年度

学校生活アンケート



「4：そう思う、3：だいたいそう思う」＝肯定的評価 「2：あまりそう思わない、1思わない」＝否定的評価

<分析>

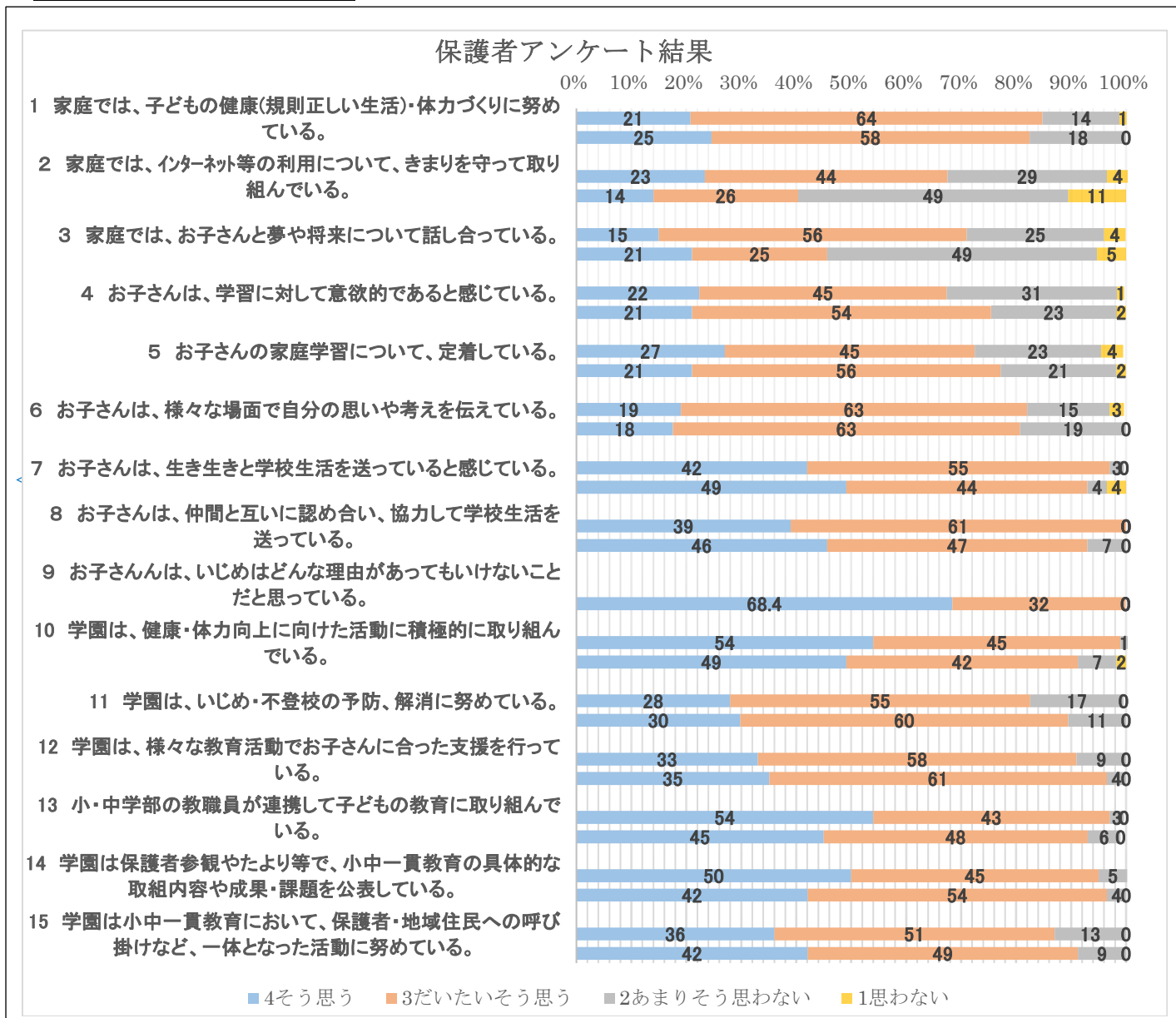
- ・項目1～3「生活習慣」＝昨年より強い肯定がそれぞれ若干増え、児童生徒は、運動や睡眠を規則正しい生活を意識しているようです。3のメディアコントロールも昨年より肯定的な評価が増え、インターネットやメディアのきまりを守る意識が少しずつ高まっています。トラブルを防ぎ、家庭学習習慣定着のためにも、引き続き各ご家庭でもメディア利用についてお子さんと再確認をお願いいたします。
- ・項目4～6「学習」＝項目4・5の学習意欲は昨年度上がった項目でしたが、今回は取組意識が低くなっています。「楽しい授業」「分かる授業」になるよう授業改善に努めてまいります。また、家庭学習習慣が身に付くよう、期ごとに宿題や自主学習の取組み方について指導を行います。項目6「自分の思いを伝えている」については、小集団の活動やタブレット端末を活用しての伝え合い、意見交換の場面が増えています。これからの社会では、他の人と協力して活動する力、そのために自分の考えや思いを伝え合う力が必要とされています。学校生活の様々な場面で伝え合う力を伸ばしていきます。
- ・項目7～11「学園」＝昨年度に引き続き、高い評価となっています。一人一人の違いや個性、自分の良さを大切に、活動に取り組んでいる様子が分かります。2学期以降も、授業や「学園フェスタ」など行事の中で自分や仲間の良さに気

づき、一人一人が自分の役割を果たしているという実感がもてるよう、支援や声掛けをしていきます。

- ・項目 12～17「生活」＝項目 12「家庭での役割」について、責任感と自己有用感を育てるためにも家庭での役割を1つお願いします。項目 13「まつのやまを自慢できる」は、保護者・地域の皆様から「まつのやまタイム」を中心に教育活動にご協力いただいているお陰で高い評価となっています。項目 14, 15「一緒にいたい友達がいる」「相談できる人がある」児童生徒は多い様子ですが、そうでない児童生徒もいます。特に困ったときに相談できるよう、毎週のアンケートなど丁寧にやっていきます。項目 16, 17「まちがった行動を注意できる」「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」については、意識が高まってきています。道徳や人権週間の取組、「つくし会」などを通して、「いじめゼロ」に向けて取り組んでいきます。

保護者アンケート結果

グラフ上段：昨年度、下段：令和6年度



「4：そう思う、3：だいたいそう思う」＝肯定的評価 「2：あまりそう思わない、1思わない」＝否定的評価

<分析>

- ・項目 1～3「家庭生活」＝昨年同様、各ご家庭で、規則正しい生活習慣や体力づくりに努めていただいております。項目 2・3「インターネット等の利用」「夢や将来についての会話」は昨年より低い様子があります。ステップ期、ジャンプ期を中心に、「SNS利用のきまり」や「将来や夢」についてお子さんと一緒に考える機会をもつていただければと思います。
- ・項目 4～9「お子さんの様子」＝項目 4・5「学習意欲」「家庭学習の定着」については、児童生徒評価は低くなっていますので、引き続き家庭学習定着への声掛けをお願いいたします。項目 7「生き生きと学校生活を送っている。」項目 8「仲間と認め合い、協力して学校生活を送っている」では、昨年同様高い評価になっています。項目 9「いじめの認識」は今年度加えた項目です。お子様の様子で、少しでも気になることがありましたらご連絡ください。
- ・項目 9～15「学園、小中一貫」＝どの項目も、ご家庭のご理解をいただいているものと感じています。今後も、いじめ、不登校の予防、解消に向け、「特色ある教育活動」を実施し、魅力ある学園づくりを目指してまいります。保護者、地域の皆様のご理解ご協力をいただきながら教育活動を進めて参りたいと思います。よろしくお願いいたします。